

2022 年合格目標

警察官・消防官講座ガイドンス

Contents	■～入門編 警察官・消防官～	■1. 警察官・消防官の仕事内容
	■2. 警察官・消防官の試験制度	■3. TAC の合格カリキュラム

～ 入 門 編 警察官・消防官 ～

警察官・消防官（消防士・消防吏員^{りいん}）は「地方公務員」

都道府県の公安職の職員として、地域の治安の維持・安定を図るための職務に従事します。

警察官 >> 警察の組織は、東京都の警察本部として「警視庁」、道府県警察の本部として「警察本部」が置かれて運営されています。

市町村職員（東京消防庁は東京都職員）として、消防活動業務に従事します。

消防官 >> 消防の組織は、東京都の東京消防庁を除き、市町村単位で運営されています。
※東京消防庁は、東京都の内部機関として、本来的な管轄である東京 23 区に加え、委託された東京都内の市町村の消防業務を担当しています。（「稲城市」及び「島しょ地域」は独自の消防組織があります）
※市町村の場合、複数の自治体が共同で一部事務組合や広域連合を組織して運営している場合もあります。

参考 1：警察事務（地方上級・国家一般職レベル）

警察事務は、公安職ではなく行政職となります。警察官とは異なり、警察署の窓口業務・免許の更新／住所変更・道路使用許可などの窓口業務、様々な装備品（パトカー・制服・備品など）の管理等の一般的な事務仕事を担当します。試験種目も警察官採用試験とは異なり専門試験が課されるため、警察事務試験を受験希望の方は、地方上級・国家一般職講座で憲法・経済原論などの専門科目も含めた学習をする必要があります。

参考 2：警察庁（地方上級・国家一般職レベル）

警察庁は、都道府県警察を指揮監督する国家公安委員会管理の特別の機関です。警察制度の企画立案・国の不安に係わる事案の警察運営・警察行政に関する調整などを行っています。

警察庁の職員には、警察官（※1）と一般職員（※2）の2つに分かれます。

※1 国家総合職試験を通過したキャリア組の警察官／国家一般職試験を通過した警察庁採用の警察官など。

※2 国家総合職試験を通過したキャリア組の職員／他の国家公務員試験を通過した職員など。

1. 警察官・消防官の仕事内容

警察官とは ～犯罪から市民を守る頼れる存在～

警察官は、強盗・殺人・放火・詐欺など、市民生活を脅かす犯罪に立ち向かい、社会の平和を守ることを使命とする都道府県の公安系職員です。警察の組織は、東京都の警察本部として「警視庁」、道府県警察の本部として「警察本部」が置かれており、一般市民を犯罪から守るため、実に幅広い業務に従事しています。

>>参考：警察事務

警察事務は、警察本部や警察学校などに配属となり、会計事務・広報・福利厚生事務などに従事します。警察官採用試験とは別枠で採用試験を実施しており、多くの自治体で専門科目が課され、地方上級試験と同内容となります。

※警察事務志望の方は、地方上級・国家一般職講座をご受講ください。



出典：警視庁の組織より

警察官の仕事内容

 地域部 交番勤務を中心に、道案内・遺失物の受付管理・パトロール・初動調査など、地域限定で警察業務の全領域の仕事に取り組みます。	 刑事部 殺人・強盗・誘拐などの凶悪犯罪、詐欺・横領などの知能犯罪などの捜査や犯人の身柄確保・取調などを担当します。よくドラマ等でも目にする仕事です。	 生活安全部 麻薬・覚せい剤・銃器の取締り・ネット犯罪・ヤミ金融等、幅広い分野の事件・事故防止に取り組んでいます。身近で起こる犯罪から市民を守る仕事です。
 交通部 交通違反の取締りや交通事故多発道路の環境改善等の交通事故防止の取組み、事故発生時の捜査等、交通事故から市民を守る幅広い業務を担当します。	 警備部 国内外の要人（皇族関係者・政府要人など）の身の安全を守る身辺警護や、災害時の救助活動などを担当します。	 女性警察官の仕事 女性警察官は、男性と同様の仕事以外に、女性犯罪の捜査・警察広報活動等、女性に適した仕事に任用されるケースがあります。

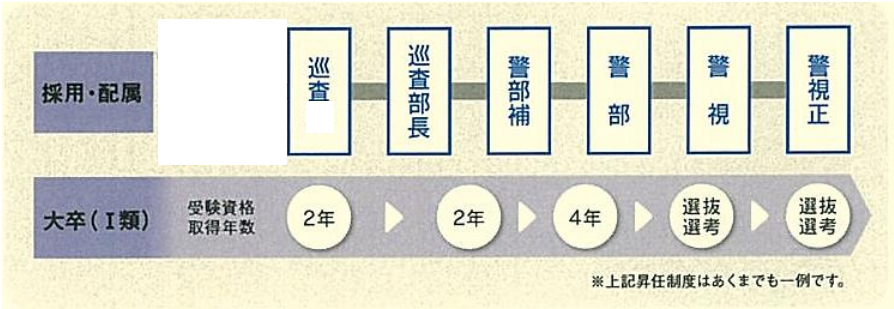
警察官の昇任制度 ～公正かつ厳正な2つの制度～

昇任試験

大学卒業者は、採用後 2 年で巡査長昇任試験の受験資格が得られます。警部までは、試験に合格することで昇任が決定します。

選抜選考

勤務成績や勤続年数等に基づく昇任制度です。実績が認められた警察官、或いは経験年数が少なくても知識・技能に優れている警察官が、性別や学歴に関係なく本人の努力・実力に応じて昇任する能力主義の昇任制度です。



採用後の教育制度・研修・待遇

●教育制度・研修

警察官に採用されると、全員が全寮制の警察学校に入校し、6～10 か月の初任教育を受け、その後に警察官として警察署に配属されます。研修では、職務に必要な一般教養の他、警察官として必要な法学、捜査、交通等の警察実務、逮捕術、救急法、けん銃操作法などなど、充実した研修制度が設けられています。

～令和2年度警視庁警察官採用試験案内より(警視庁警察官 I 類)～

●給与例

給与	253,300 円
期末・勤勉手当	年間を通じて給料月額 4.65 ヶ月分支給

※この初任給は、令和 2 年 1 月 1 日現在の給与月額に地域手当を加えたものです。(100 円未満切捨)

※扶養手当、住居手当、通勤手当、また勤務に応じた特殊勤務手当等が支給されます。

※採用前に一定の職務歴のある人には、上記の額に所定額が加算される場合があります。

●休日・休暇等

4 週 8 休、祝日休、年末年始休、年次有給休暇（20 日）、特別休暇（夏季・結婚・出産・ボランティアなど）、介護休暇、育児休業等があります。

●単身寮・家族住宅

単身寮が完備されています。

また、都内各地に家族住宅があり、希望者は入居することができます。

例：警察学校の 1 日	
起床	6:30
点呼	6:40
清掃・洗面	6:40～ 7:20
朝食	7:20～ 8:00
授業準備	8:20～ 8:30
学級活動	8:30～ 8:50
1 時限目	8:50～10:10
2 時限目	10:25～11:40
昼食	11:45～12:45
3 時限目	12:45～14:05
4 時限目	14:20～15:40
特別活動	15:55～17:15
自主活動	入浴 17:15～19:45
	夕食 18:00～20:00
自習	20:00～22:00
点呼	22:00
消灯	23:00

memo

消防官とは ～火災対応・救助のプロフェッショナル～

市民の生命と身体をあらゆる災害から守ること。それが消防官(消防士・消防吏員)の職務です。市町村の消防職員として、住宅街、高層ビル群、山間部など、様々な環境で発生する災害や救助要請に、高度な専門スキルを持って対応しています。また、あらゆる角度から災害防止の取組も積極的に行っており、実に幅広い業務に従事しています。

>>参考：東京消防庁

消防は、市町村ごとに消防本部を設置し運営されていますが、東京消防庁は東京都の内部機関として、本来の管轄である東京 23 区に加え、委託された東京都内の市町村の消防業務を担当しています。したがって、東京消防庁に採用された場合は、東京都の職員となります。

組織図(例:東京消防庁)

※平成23年1月1日現在



消防官の仕事内容

消防業務

ポンプ隊・救急隊・特別救助隊など、災害の最前線に立ち、人命救助に挑む部隊です。消防学校の初任教育を修了すると、まずはポンプ隊に配属されます。

防災業務

防火指導や防火防災に関する消防情報の提供などを通じ、住民の災害発生時の対応力向上や防災意識を高めていく業務を行います。

予防業務

建物の設計段階から安全性・消防用設備などの設置に関する審査・検査・指導・防火管理指導や火災原因調査を通じ、災害の未然防止に取り組みます。

特別部隊

大規模災害に挑むハイパーレスキューや NBC 災害時に活動する化学機動中隊など、特殊な知識と技術を武器に、困難な消防活動に挑む精鋭です。

本庁業務

各部隊の効率的運用、最新技術・装備の導入・管理、人材の育成、消防の将来像等に取り組みます。組織全体を見渡しながらか施策を考え実行する中枢です。

女性消防官の仕事

女性消防官は、毒劇物等に係る災害活動を除き、仕事面において男女差はありません。全ての業務に従事することが可能です。

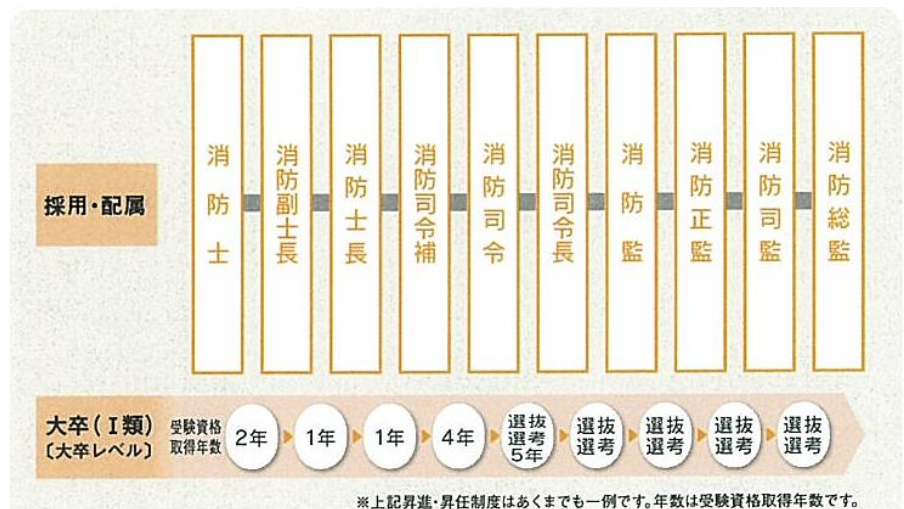
消防官の昇任制度 ～試験や能力認定制度などによる厳正な昇任制度～

公平なチャンス

東京消防庁の場合、一般企業の役職にあたる階級制度は 10 段階あります。必要な勤続年数が満たされると、誰でも昇任試験にチャレンジすることができ、全ての職員に公平にチャンスが与えられています。

職務に応じた給与制度

給与面においても、職務の複雑度や責任度に応じた級が設定されており、努力すればそれに見合った収入が得られ、職員の意見が十分に反映されるものとなっています。



採用後の教育制度・研修・待遇

●教育制度・研修

採用されと全員が消防学校に入校し、6～9 ヶ月の初任教育を受け、そこで消防官の職務上必要な基礎知識や技術を身に付けます。また、専門的な知識や技術の習得のためにかなり充実した研修制度が設けられているのも、消防官の特徴のひとつであるといえます。

～令和2年度東京消防庁消防官採用試験案内より(東京消防庁消防官Ⅰ類)～

●給与例

給与	約 253,300 円
----	-------------

※この初任給は、令和2年1月1日現在の給料月額に地域手当を加えたものです。
※上記のほか、期末・勤勉手当、扶養手当、住居手当、通勤手当等の制度があります。
※学歴及び職歴に応じて、一定基準により加算される場合があります。

●被服等

制服、制帽、靴、手袋等が支給されます。

●単身寮・家族住宅

単身待機宿舍、家族待機宿舍などがあります。

例：消防学校の1日	
起床	6:00
体操・掃除等	6:00～ 7:00
朝食	7:00
午前授業 (座学)	8:30～12:00
昼食	12:00～12:45
午後授業 (実科訓練)	12:45～17:15
自由時間 ・トレーニング ・夕食 ・入浴 ・自習など	17:15～23:00
就寝	23:00

memo

2. 警察官・消防官の試験制度

警察官・消防官採用試験とは

警察官・消防官採用試験における採用区分の名称は試験によってまちまちですが、学歴によってはっきりと分類されている試験が多い傾向にあります。

【採用区分例】

大卒程度試験	>>〇〇官 A・〇〇官Ⅰ類	など
短大卒程度試験	>>〇〇官Ⅱ類	など
高卒程度試験	>>〇〇官 B・〇〇官Ⅲ類	など

●採用区分と試験問題のレベル

試験問題の難易度や出題科目は試験区分によって異なります。
例えば、大卒程度試験には4年制大学卒業程度の学力が必要とされる問題が出題され、高卒程度試験には高校卒業程度の学力が必要となる問題が出題されます。当然、採用区分ごとに必要な受験対策も異なりますので、自分が合格を目指す試験はどの採用区分か、事前にしっかりと確認しておきましょう。

採用区分	試験問題のレベル
大 卒 程度試験	4 年制大学卒業程度の学力が必要とされる試験。
短大卒 程度試験	短大または専門学校卒業程度の学力が必要とされる試験。
高 卒 程度試験	高校卒業程度の学力が必要とされる試験。

受験資格

警察官・消防官採用試験では、受験資格として「年齢要件」と「身体基準」が設けられています。

●年齢要件(例:令和2年度) ※必ず最新のものをご確認ください

自治体や年度により異なりますが、21～33 歳程度・大学卒業（卒業見込み）となっています。

※右記の年齢上限一覧表は、令和2年度試験の採用案内を元に作成しています。
※受験する際は、必ず最新の採用試験案内をご確認ください。

警察官(大卒程度)		消防官(大卒程度)	
自治体名	年齢上限	自治体名	年齢上限
埼玉県	29 歳	さいたま市	27 歳
千葉県	33 歳	千葉市	28 歳
警視庁	34 歳	東京消防庁	29 歳
神奈川県	35 歳	横浜市	30 歳
京都府	30 歳	川崎市	29 歳
大阪府	33 歳	相模原市	26 歳

●身体基準

多くの警察官・消防官採用試験(大卒程度)では、身長・体重・胸囲・視力などの身体基準が定められています。多くの試験では各基準に「概ね(おおむね)」と記載されており、比較的緩やかな傾向にありますが、本格的な学習開始前に各人事委員会に確認しておくことをおすすめします。

※右記の身体基準一覧表は、令和2年度試験の採用案内を元に作成しています。
※受験する際は、必ず最新の採用試験案内をご確認ください。

(例) 令和2年度 埼玉県警察官Ⅰ類 受験資格

学校教育法による大学を卒業又は令和3年3月までに卒業見込みの人(同等の資格があると認められる人を含む。)

で、平成2年4月2日以降に生まれた人(29歳まで)

(例) 令和2年度 横浜市消防 受験資格

日本国籍を有する人で、平成2年4月2日から平成11年4月1日までに生まれた人

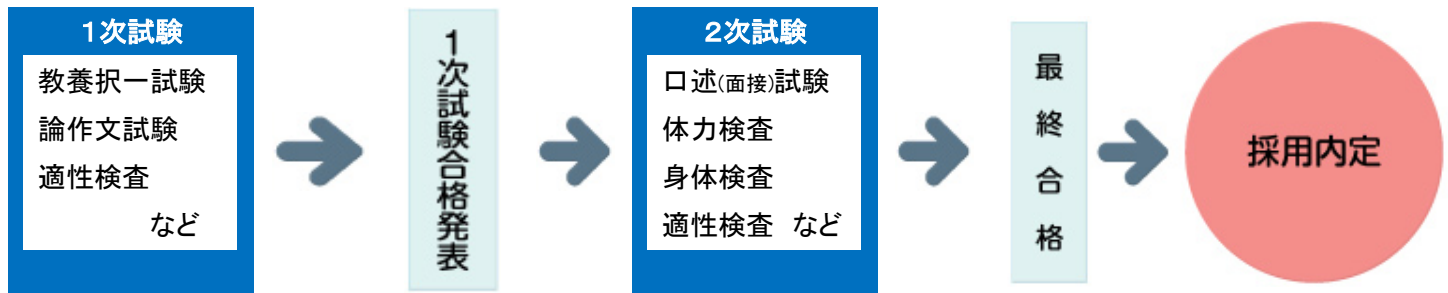
例 警察官(大卒程度)		
項 目	男性	女性
身 長	160 cm以上	154 cm以上
体 重	47 kg以上	45 kg以上
視 力	両目とも裸眼視力 0.6 以上 または矯正視力 1.0 以上	
色 覚	正常であること	
その他	警察官として職務遂行に支障のない身体状態であること。	

例 消防官(大卒程度)		
項 目	男性	女性
身 長	160 cm以上	154 cm以上
体 重	50 kg以上	45 kg以上
胸 囲	身長 の 2 分 の 1 以上	
視 力	視力(矯正視力を含む)が両眼で 0.7 以上、かつ、一眼でそれぞれ 0.3 以上であること。赤色・青色及び黄色の色彩が識別できること。	
聴 力	正常であること	
肺活量	3, 000cc 以上	2, 500cc 以上

警察官・消防官試験(大卒程度)の概要

警察官・消防官採用試験(大卒程度)は、1次試験と2次試験の2段階で実施されています。

●試験の流れ



■1次試験(学力)

1次試験では、教養試験・論作文・適性検査などの、主に筆記試験が実施されます。1次試験合格者のみが2次試験に進むことができるため、まずはこの1次試験の対策を万全にすることが求められます。

●教養試験

教養試験 (五肢択一)	一般知能分野					一般知識分野																合計問題数	解答時間(分)	
	数の処理				文章理解		人文科学					自然科学					社会科学				国語			英語
	数の推 理	判 断推 理	空 間把 握	資 料解 釈	現 代 文	英 文	世 界 史	日 本 史	地 理	思 想	文 芸・ 文化	数 学	物 理	化 学	生 物	地 学	法 律	政 治	経 済	社 会				
1問 1点	6	5	4	2	6	2	2	2	2	1	1	—	1	1	1	1	3	3	3	2	2	50	120	
警視庁Ⅰ類①	6	9		2	3	5	2	2	3	1	1	1	1	2	2	1	4	2	3	—	—	50	120	
警察官(5月)	5	4	1	5	5	2	1	1	1	—	—	4	2	2	2	—	5	1	1	2	1	45	120	
東京消防庁Ⅰ類①																								
政令市消防		15		1		9	2	3	3	—	—	1	1	2	2	1	6		4	—	—	50	150	
市役所消防		12		1		7	2	2	2	—	—	1	1	2	1	1	5		3	—	—	40	110	

※上表は令和2年度の試験データを元に作成しています。また、科目別の出題数はTAC会員からの情報に基づいて作成しておりますため、実際の内容と異なる場合がございます。受験される際は、必ず最新の受験要項をご確認ください。

★Point!

- 一般知能分野(特に数的処理)は、出題数が多い ⇒ 教養試験の合否を分ける重要科目!
- 一般知識分野は、1科目あたりの出題数が少ない ⇒ 効率的な学習が必要
- 東京消防庁は自然科学の出題数が多い ⇒ 重要科目!
- 教養試験のボーダーラインは、概ね6割程度 = 満点はいらない
- 出題科目数が多いので、出題数に応じた優先順位(数的処理 > 文章理解(※自然科学) > 社会科学 > 人文・自然科学)に従い、学習時間の力の入れ具合を調整 ⇒ メリハリ付けが必要!

(※東京消防庁のみ)

【一般知能科目】

数的処理(数学的パズルや資料の読み取り問題)・文章理解(現代文・英文の読解力を試す問題)が出題されます。

～数的処理～

■傾向

数的処理はどの試験においても教養試験の中で最も出題数の多い科目です。従って、教養試験突破のカギは数的処理の攻略と言っても過言ではありません。公務員受験対策予備校の受験生と独学の受験生との差がつき易い科目です。

■対策

過去問分析を基に頻出問題の解法パターンを学び、繰り返し問題演習を行うことが大切です。公務員受験対策講座を利用することで問題が解けるだけでなく、1問あたりに掛ける時間を短縮することができます。

～文章理解～

■傾向

現代文・英文で構成されており、問題のレベルは大学センター試験レベルです。多くの受験生が得意科目にしている傾向にありますので、確実な得点力が求められます。

■対策

読解のテクニック・選択のテクニック、即ち「コツ」を体得することで、確実な得点源とすることができる科目です。繰り返しの問題練習はもちろんですが、普段から新聞や小説などを読み、文章を読むことに慣れておくことも、有効な学習法のひとつです。

【一般知識科目】

中学・高校時代までに学習した内容(歴史・化学など)や時事が中心に出題されます。科目ごとの出題数は1～5問程度です。

～自然科学～

数学・物理・化学・生物・地学といった主に理系科目で構成されています。文系の受験生を中心に苦手としやすい分野ですが、基礎的な事項からの出題も多いので、頻出テーマを中心に一通りの学習をしておくことが大切です。

～社会科学～

政治・経済・社会・法律といった科目で構成されている、一般知識科目の中で出題数が最も多い分野です。頻出テーマを中心に、万遍なく学習することが求められます。

～人文科学～

世界史・日本史・地理・思想・文学芸術といった主に文系科目で構成されています。どの科目も1～3問程度の出題ですが、各科目の学習量が膨大なため、頻出テーマに絞った効率的な学習をすることが大切です。

●論作文試験

* 字数:800字～1200字程度／時間:60分～90分程度

警察官の論作文試験は、警察官としての理想像や近年の犯罪に対する知識や意見等、警察官採用試験独自の課題が課される傾向にあります。

消防官の論作文試験は、ほぼ全ての試験で実施されており、1次試験で実施する自治体と2次試験で実施する自治体があります。また、出題テーマは、同日に実施される行政事務職と共通の場合があります。

論文試験の攻略法

【① 情報収集】 ☞ まずは、予想テーマ・ネタ集めなどの情報を収集する。

【② 実際に書く】 ☞ 予想テーマについて、自分なりに答案構成を練り論文を書いて答案添削を繰り返し受ける。

【③ 改善する】 ☞ 何度も添削を受けて改善を図り、予想テーマごとの自分なりの模範答案をストックする。

●警視庁 H25 年度 1 回目

次の計算式において、2 と 3 の場所のみ分かっている。計算式が成り立つように 2 と 3 以外の数字をいれたとき、A、B に入る数字の組合せとして正しいのはどれか。

A	B	A	B	A	B
1.	7	1	2.	7	5
3.	7	8	4.	9	4
5.	9	6	<u>解答:3</u>		

$$\begin{array}{r} 3A \\ \times 333 \\ \hline 000 \\ 00B \\ 203 \end{array}$$

●東京消防庁 H24 年度 1 回目

自動車が静かに動き出してから、一定の加速度で速さを増しながら一直線を進み、8.0 秒後に 24m/s の速さになった。この間に自動車が進んだ距離として、最も妥当なのはどれか。

1. 32m 2. 64m 3. 96m
4. 192m 5. 576m 解答:3

●警視庁 R01

警視庁警察官という職業についてあなたの考えを述べた上で、警察官になることに対する自信と不安について述べなさい。(1,000 字程度／80 分)

●東京消防庁 R02

下の(※インターネットの利用状況に関する)資料から傾向を読み取り、行政機関が発信する情報を都民に広く周知するために効果的な方法を考え、具体的に述べなさい。(800 字以上 1,200 字程度／90 分)

＜参考＞本試験問題（一部） あえてやや古めの問題を掲載しておきます。レベルは変化していません。

●警視庁国語試験（試験時間：20 分、読み 30 問、書き 30 問） H27 年度第 1 回

読み問題	答え	書き問題	答え
業績が(芳)しくない	かんば	一家の(あんたい)を祈る	安泰
一刻の(猶予)もならぬ	ゆうよ	(るいせき)警告による出場停止	累積
古い習慣を(踏襲)する	とうしゅう	計画がうまく功を(そう)した	奏
実力の(片鱗)がうかがえる	へんりん	メンバーの(こんしん)を深める	懇親
自然(淘汰)	とうた	切磋(たくま)する	琢磨

※漢検準 2～2 級レベルの問題が出題される

●東京消防庁 H30 年度 2 回目

放物線 $y = -x^2 - 6x - 8$ を平行移動して、放物線 $y = -x^2 + 2x - 3$ にするための説明として、最も妥当なのはどれか。

1. x 軸方向に 2, y 軸方向に -3 だけ平行移動
 2. x 軸方向に 8, y 軸方向に 5 だけ平行移動
 3. x 軸方向に 4, y 軸方向に -3 だけ平行移動
 4. x 軸方向に 1, y 軸方向に -2 だけ平行移動
 5. x 軸方向に -3 , y 軸方向に 1 だけ平行移動
- 解答: 3

memo

■2 次試験(人物)

2 次試験では、口述試験(個別面接・集団面接)、集団討論や体力検査など、主に人物試験が課されます。

2 次試験の配点比率は、どの自治体でも高く、しっかりと対策を行わないと、最終合格は勝ち取れません。

●口述試験(個別面接) * 20 分～40 分程度

口述試験(個別面接)は、全ての警察官・消防官採用試験が課されます。

面接の質問は、質問カードを中心に行われ、**志望動機や自己 PR について、色々な角度から質問**がなされます。**自分がどのような警察官・消防官になりたいのかを日ごろから具体的に考えておくことが重要**になります。

また、試験によっては、その日の新聞の一面の記事について意見を求められることもあるため、自己分析・仕事研究はもちろんですが、日々の生活の中で新聞やニュースにも気を配り自分の意見をまとめておくことも有効な面接対策の方法です。

面接の質問例	
・志望動機	
・やってみたい仕事・その理由	
・自己 P R	
・大学生活(ゼミ・サークル・アルバイト)	
・趣味	
・併願状況	など

面接試験の攻略法

- 【①講義を受講】 講義で**面接作法、面接カードの書き方、よくある質問への対応方法**などを学ぶ。
- 【②情報収集】 面接復元シートで志望先の面接の**質問事項・雰囲気・形式などの情報を入手**し、想定問答を準備。
- 【③実践練習】 回数無制限の**模擬面接や受講生同志の面接練習**で場数を踏み、面接に慣れる。
- ➡模擬面接：復元シートを元にした質問事項での**面接練習を繰り返し**、徹底的に**個別指導**。
- ➡面接練習：同じ志望先の受講生同志で集まり、**受験者役と面接官役を交互に担当**して練習。

●体力検査

体力検査は、1 次試験または 2 次試験でどの自治体でも課されます。体力検査の内容は自治体により異なりますが、腕立て伏せ・反復横跳び・バーピーテストなどが実施され、受験者の体力をチェックします。勉強はもちろん大切ですが、勉強の合間などに、リフレッシュの一環として、ある程度の筋力トレーニングを行っておくことをおすすめします。

体力検査例
・腕立て伏せ
・腹筋
・バーピーテスト(直立と腹ばいを繰り返す)
・持久走
・シャトルラン(20m 程度の往復持久走)

■最終合格へのプロセス

●自治体の配点例

自治体	教養	論(作)文	身体・体力	集団面接・討論	個別面接	最終合否	合計点
埼玉県警	100	100	200	集団討論＋個別面接 300		総合	700
千葉県警	100	100 (評価は 2 次)	適否 (男性は 1 次も実施)		300	2 次のみ	400
さいたま市 消防	120	100	60	面接 100	300	2 次のみ	500
横浜市 消防	40 (410) ※	100	100		300	総合	540

※()内の点数は 1 次試験判定の点数。最終合否の判定は()の点数を 40 点満点として換算した点数を用いる。

1 次試験科目

●第1次試験日～併願受験で万が一のリスクを回避～

警察官(大卒程度) 一次試験実施日程		
日程		試験種
R02※	R01	※R02 は当初の日程
4/12(日)	5/4(土)	警視庁警察官 I 類①
5/5(火)	4/27(日)	大阪府警 A①
5/10(日)	5/12(日)	警察官(5月 大卒程度)
7/12(日)	7/14(日)	警察官(7月 大卒程度)
9/19(土)	未実施	警視庁警察官 I 類②
9/19(土)	9/21(土)	大阪府警 A②
9/20(日)	9/22(日)	警察官(9月 大卒程度)

警察官採用試験(大卒程度)は、5月・7月・9月にある程度まとめて1次試験が実施されています。また、多くの自治体が試験を年複数回実施しており、他の公務員試験同様に併願受験がしやすい試験制度となっています。

※試験の日程・形式・受験資格は変更になる場合がございます。受験の際は必ず最新の試験案内をご確認ください。

※2次試験以降の日程が重なる場合がございますのでご注意ください。

※上記の試験日程は、令和2年度の採用試験を元に作成しています。

POINT 年に複数回の試験を実施！

警察官採用試験(大卒程度)は、警視庁が年に2回(※注意)、その他20程度の自治体が年に2回、試験を実施しています。また、同じ自治体を年に複数回受験することも可能です。※女性警察官は年に1回の場合があります。

POINT 共同試験でチャンス拡大！

警察官(男性のみ)採用試験には、1度の受験で複数の(第二志望)の都道府県を志望先に選んで併願受験することができる「共同試験」という独自の制度があります。例年、各都道府県が協力して、半数以上の自治体で導入されており、令和2年度の試験でも多くの自治体を実施しました。

memo

消防官(大卒程度) 一次試験実施日程		
日時		試験種
R02※	R01	※R02 は当初の日程
5/10(日)	5/26(日)	東京消防庁消防官 I 類①
6/28(日)	6/23(日)	政令市消防・市役所消防職 A 日程
7/12(日)	7/28(日)	市役所消防職 B 日程
9/20(日)	9/22(日)	市役所消防職 C 日程
R3/1/10(日)	8/25(日)	東京消防庁消防官 I 類②

消防官採用試験は、5月の東京消防庁を皮切りに、6月・7月・9月に多くの自治体で1次試験が実施されています。東京消防庁以外の試験日程は、市役所の行政事務職と同日程となることが多く、その場合は教養試験の問題は行政事務職と同じ問題が使用されることが多いです。

※試験の日程・形式・受験資格は変更になる場合がございます。受験の際は必ず最新の試験案内をご確認ください。

※2次試験以降の日程が重なる場合がございますのでご注意ください。

※上記の試験日程は、令和2年度の採用試験を元に作成しています。

POINT 東京消防庁は年に複数回の試験を実施！

採用人数、管轄区域共に全国最大の東京消防庁では、消防官試験を年に2回実施していました(R02の第2回は追加実施)。8月下旬に行われるⅡ類試験は短大卒レベル試験となり、Ⅰ類に比べて初任給が低く、昇進のスピードが遅くなります。

POINT 併願受験でリスクを回避！

消防官採用試験は、他の公務員試験同様、1次試験の日程が重複していなければ、併願受験することが可能です。消防官採用試験は、上記の表のとおり、市町村ごとに実施されますので、可能な限り併願受験をして、リスクを回避するようにしましょう。

■試験の倍率

●警察官採用試験(大卒程度) ※令和2年度試験データ(TAC 調べ)より

自治体	1 次 試験日	男性				女性			
		受験者数	1 次試験 合格者数	最終 合格者数	倍率	受験者数	1 次試験 合格者数	最終 合格者数	倍率
警視庁②	9/8(土)		非公表	643			非公表		
埼玉県①	6/21(日)	950	800	333	2.9	257	215	38	6.8
埼玉県②	9/20(日)	327	256	20	16.4	115	103	5	23.0
千葉県①	中止								
千葉県②	9/20(日)	651	582	207	3.1	152	141	65	2.3
神奈川県①	6/21(日)	955	745	258	3.7	252	185	72	3.5
神奈川県②	9/20(日)	446	350	83	5.4	172	136	31	5.5
愛知県①	中止								
愛知県②	9/20(日)	565	534	211	2.7	176	132	43	4.1
京都府①	6/21(日)	364	225	117	3.1	118	31	13	9.1
京都府②	9/20(日)	220	102	53	4.2	95	30	16	5.9
大阪府①	中止								
大阪府②	9/21(月)	2,593	829	443	5.9	739		143	5.2
福岡県①	6/21(日)	788	340	116	6.8	227	123	38	6.0
福岡県②	9/20(日)	292	160	40	7.3	89	58	15	5.9

●消防官採用試験(大卒程度) ※令和2年度試験データ(TAC 調べ)より

自治体	1 次 試験日	受験者数	1 次試験 合格者数	最終 合格者数	倍率
東京消防庁①	8/9(日)	2,976	819	437	6.8
東京消防庁②	21/1/10(日)	747	449		
さいたま(一般)	6/28(日)	200	58	29	6.9
千葉市	6/28(日)	226	30	20	11.3
横浜市(一般)	6/28(日)	573	213	105	5.5
川崎市	6/28(日)	219	63	41	5.3
相模原市	6/28(日)	175	44	25	7.0
名古屋市	6/28(日)	302	231	75	4.0
京都市(上級 I (A))	6/28(日)	173	43	18	9.6
大阪市(消防吏員 A I)※1	6/28(日)	378	86	56	6.8
福岡市	6/28(日)	301	58	23	13.1

※各自治体の右側の数値は、1 年のうち何度目の試験にあたるかを示しています。

※試験の実施日程や受験資格は、自治体や年度により異なる場合があります。詳細は必ず最新の採用案内をご確認ください。

※1 大阪市(消防吏員 A I)は、男性・女性の合計数となります。

memo

3. TACの合格カリキュラム

教養試験はもちろん、論文試験や面接対策も含めた総合的な受験対策が可能な警察官・消防官専用コース！
科目の重要度やボリュームに合わせた、最適な回数・時間で編成された効率的カリキュラム！

●警察官・消防官コース(総合本科生)のカリキュラム内容

入門講義 ■算数・数学 ■国語・言語 ■数的処理入門 ■英語 ■自然科学入門 ビデオブース or Webで視聴	基礎から徹底復習！ 小学校・中学校・高校レベルの学習内容を復習しながら、警察官・消防官試験に必要な基礎学力を身につけます。入門講義を受講することにより、講義の理解度がより深まります。
基本講義 ■数的処理 (数的推理・判断推理・空間把握・資料解釈) ■文章理解 (国語・現代文・英文) ■社会科学 (法律・経済・政治社会) ■人文科学 (世界史・日本史・地理・思想・文学芸術) ■自然科学 (化学・数学・物理・生物・地学)	わかりやすい講義でゆるぎない実力を養成 まず、警察官・消防官試験に合格するために必要不可欠な学力を講義で習得します。基本講義では、どの試験種でも必須の一般知能分野を、一般知識講義では試験種により出題科目や出題数にバラツキのある一般知識分野を学習します。
基本演習／直前対策演習 ■数的処理演習 ■文章理解演習 ■社会科学演習 ■人文科学演習 ■自然科学演習 ＋成績判定	多くの問題を解くことが合格の絶対条件 実際の問題形式で各科目の到達度の確認をしていくのが演習です。講義の前半で問題を解き、後半は講師が丁寧に解説をします。個人別成績表を出し、受講生の中での自分の位置や問題ごとの正答率を正確に把握し、今後の学習の指針に役立てていきます。
応用・発展講義 ■社会科学発展(法律) ■社会科学発展(経済) ■数的処理応用	詳細な講義で多くの自治体での受験が可能に！ 一部の自治体で出題される分野の講義を展開します。受講することにより、より多くの自治体の受験が可能になります。
特別対策 ■警視庁数的処理対策、国語・論文対策(オプション) →総合・警視庁本科生に含まれます。 ■東京消防庁自然科学対策、数的処理対策、論文対策(オプション) →総合・東京消防庁本科生に含まれます。	集中特訓で得点力をアップ 受験生が苦手とする警視庁・東京消防庁の数的処理や自然科学を集中特訓し、レベルアップを図ります。
論文・作文対策 ■導入編 ■実践編 ■直前対策 ＋答案添削 本科生は何度でも 添削OK！	実際に書いた答案を添削指導 論文・作文で大切なことは、何度も自分の手で文章を書き、文章指導のプロによって評価をもらうことです。講義で必要な知識やテクニックを学び、何度も添削指導を受けることで、合格レベルを目指します。
実力確認テスト／公開模試 ■実力確認テスト(2回) ■警視庁公開模試 ■警察官公開模試 ■東京消防庁公開模試 ■消防官公開模試 ■秋向け公開模試(2回) 本科生は受験無料！	自分の実力をしっかり把握(本番を体感) 12月、2月に択一科目の定着率を確認する実力確認テストを実施し、2月下旬から試験種別に4種類の模試を実施します。本番同様の試験形式で実施しますので、自分の実力を把握すると同時に、本番での時間配分等に慣れることができ、本番で大いに実力を発揮することができるようになります。

時事・白書対策	重要トピックを一気にインプット
■時事・白書対策	筆記試験の重要な得点源にもなる時事問題への対策として、新聞・白書等の最新情報をお伝えします。



人物試験対策	本番前に自信がつく面接指導
■面接対策講義 ■模擬面接 ■模擬集団面接 ■模擬集団討論 +面接復元シート自由閲覧／面接カード添削 本科生は何度でも模擬面接OK！	講義では、情報収集の方法、自己PRの方法・面接カードの書き方など面接の基本ノウハウを丁寧に指導します。講義で面接の基本を学んだ後は、模擬面接で本番の疑似体験！さらに面接カードの添削も行いますので、自信を持って本番の面接に臨めます。

●コース紹介

コース名称	コースの内容
警察官・消防官 本科生	ほとんどの警察官・消防官試験に対応できる オールインワン のコース（筆記試験対策、論文対策、面接対策、集団討論対策、適性検査対策、模擬試験、試験対策ゼミなど全てが含まれています）。 警視庁・東京消防庁の受験を検討している場合は警視庁本科生・東京消防庁本科生がおすすめです。
総合本科生	上記に加えて、警視庁・東京消防庁特別対策が全て含まれたコースです。

●お得な本科生特典

TACの本科生には、お得な特典がたくさんついてきます！

論作文答案添削は、 何回でもOK！	論作文のレベルアップには、何回も書いて第三者の目で添削してもらうことが必要です。 本科生ならば、追加料金なしで何度でも何枚でも添削が可能です！
模擬面接は、 何回でもOK！	試験で最も重視される面接試験に向けては、何回も模擬面接を行うことが必要です。 本科生ならば、追加料金なしで納得いくまで何回も模擬面接を受けられます！
公開模試は、 受験料無料！	TACでは、全国規模での公開模試を開催しております。 本科生ならば、模試の受験料が受講料に含まれているため、追加料金はありません！

など

●選べる受講スタイル

TACでは、通学コースに Web フォローが標準装備！通学が難しい方には Web 通信講座もございます。

教室講座 (Web フォロー標準装備)	教室で生講義を受講しつつ、ご自身のスケジュールが合わない際には、Web で受講することができますので、受講方法はまさに思いのままです。Web フォローは、欠席のフォローだけではなく、一度聞いた講義をもう一度復習するときにも役立ちます。
ビデオブース講座 (Web フォロー標準装備)	部活やアルバイト、仕事が忙しく生講義に参加できないけれど、自宅で通信受講するのは勉強に集中できない。そんな方にはTACのビデオブースで講義を受講する、ビデオブース講座がおすすめです。Web フォローも標準装備です。
Web 通信講座	自宅の近くにTACがない、通学する時間が惜しい、といった方にはWeb 通信講座がおすすめです。TACのWeb 講義は教室講座を収録した動画ですので、生講義と比べて遜色ないクオリティの講義を受講できます。

●安心のフォロー制度

TACでは、受講生をバックアップする各種フォロー制度をご用意しています！これで確実に学習を継続できます。

欠席・復習時のフォロー制度	
校舎間振替受講制度	日程表に出ている講義日程なら、登録校舎・クラスにかかわらず出席してOK！
ビデオブースフォロー	欠席した講義をTACのビデオブースで見ることが可能です！ 校舎間振替OK！ （有料：500円/1回）
Webフォロー	ビデオブースフォローと同一の講義を、自宅のPCやスマートフォンなどで視聴可能。 通学本科生には標準装備！

質問制度	
質問コーナー	講義の時間以外に、科目ごとに質問コーナー実施！ 皆様からの質問に講師が個別にお答えします！
質問メール	本科生全員、ご利用いただけます。
質問カード・FAX	担当講師が直接お答えします。

●担任講師制度 ～頼れる人がそばにいる！～

警察官・消防官コースを開講している全ての校舎には「担任講師」が在席しています。ホームルーム・担任カウンセリング・面接対策等を行い、受講生一人ひとりにきめ細かい個別指導を行うとともに、最新情報を提供していきます！

試験対策ゼミ	警察官・消防官コースでは、単に講義を行うだけではありません。原則、7月以降毎月1回、試験対策ゼミを開催し、最新の試験情報の提供、各科目の学習方法の指導、警察・消防業務の研究・発表、面接試験対策なども行っております。
担任カウンセリング（個別面談）	各校舎では、担任講師が在席し、個別面談（相談対応）を実施しています。学習上の相談はもちろん、進路相談や学校生活の悩みなど一人ひとりへの丁寧な対応を行います。

など

●面接対策 ～TACの凄さは面接対策でわかる！～

圧倒的な情報量と丁寧な個別指導で、面接試験も万全！繰り返しの模擬面接で最終合格を確実なものにしていきます。

面接対策講義	まずは講義で、面接の基本的なルール＆マナー、自己分析の方法、志望動機の組み立て方、面接カードの記入方法等を指導します。
模擬面接 模擬集団討論	模擬面接は、過去の質問データを元に行いますので、本番の疑似体験ができます。何度でも模擬面接を受けられるほか、集団討論対策として模擬集団討論ももちろん実施します。
「面接復元シート」 自由閲覧	本試験を受験したTAC受講生から生の情報を集めた「面接復元シート」。面接時の質問内容&実際にどのように回答したか・面接の時間・雰囲気など、他では絶対に手に入らない試験情報を、自由に閲覧することができます。

など

TAC